

巻サッカークラブJrの心得

～サッカーをより楽しむために～

■ 選手の心得

- 親に感謝
- あいさつ・返事
- 自分でやる
- 主体性を持つ
- チャレンジ

サッカーがやれる環境を与えてくれることに対して常に感謝
大きな声で(クラブ内で、相手に対して)、話は集中して聞く
整理・整頓、くつはそろえる、用具の管理、できることは全て
やらされるのではなく、自分の頭で考え行動する、自己主張
あきらめずやればいつかできる、やらなければずっとできない

■ 親の心得

- 世話をやきすぎない
- 用具はふさわしいもの
- 節度ある応援を
- 一喜一憂しない
- 自分を振り返る

子供のできることには手を出さない、できないことをフォロー
シューズは安くてもフィットするものを(ちょっと大きめはダメ)
指示(パス! クリア!), 負の声援、判定への不服はご法度
目先のことのみにとらわれることなく、温かく長い目でみる
ときには遠い昔の自分を振り返り、客観的に我子を眺める

■ コーチの心得

- 基本技術の習得
- オフンスキルの向上
- 勝ちにこだわる
- 勝ちにこだわらない
- 1つ叱って2つほめる

個人技術『蹴る・止める・運ぶ』が基本、戦術は重視しない
顔を上げて、良く観て、良い判断力を養うことが最大の眼目
目標大会(強化試合含む)では、勝つことにとことんこだわる
練習試合は個のスキルアップが目的、ポジションも固定せず
叱るときは本気で、悪いときはあいまいにせずそのとき指導